

委員会活動計画書

委員長名 教育課程委員会

| | |
|--|--|
| 【委員会名】 教育課程委員会 | |
| 【メンバー】 ◎岩本里織(神戸市看護大学)、入野了士(愛媛県立医療技術大学)、大木幸子(杏林大学)、 *佐伯和子(北海道大学)、下山田鮎美(東北福祉大学)、滝澤寛子(京都看護大学大学院)、 橋本文子(徳島文理大学)、¥波田弥生(神戸市看護大学)、平野美千代(北海道大学)、 松原三智子(北海道科学大学) 50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名 | |
| 【活動方針】 1. 看護師教育における地域看護学教育に関する検討結果を周知する。 2. 保健師教育評価指標を改訂する。 3. 親子保健活動における公衆衛生看護学の技術の体系化と教育方法について公表・周知する。 | |
| 2020(令和2)年度 | |
| 達成目標 | 1. 新指定規則を踏まえ、2016年度に提言した看護師教育課程における地域看護学教育内容を周知する。 2. 新指定規則・新卒業時到達目標を踏まえ、重視すべき教育内容の検討、保健師教育評価指標の改訂を行う。 3. 親子保健技術の体系化と教育方法の検討結果についての周知を図る。 |
| 活動計画 | 1. 委員会開催 ① 看護師教育課程における新指定規則での「地域・在宅看護論」の教育内容に関して、2016年度に提言した看護師教育課程における地域看護学教育内容を踏まえ、重視すべき点を整理する。 ② 保健師教育課程における新指定規則を踏まえ、重視すべき教育内容を検討し、保健師教育の評価指標を改訂する。 ③ 夏季研修会の企画検討を行う。 ④ 秋季研修会の企画検討を行う。 2. 新指定規則での看護師教育課程における地域看護学教育内容について、2016年度に示した「看護師教育課程における地域看護学教育に関する提言」において重視すべき点を周知する。 ① 新指定規則での「地域・在宅看護論」において、重視すべき地域看護学教育内容について検討する。 ② 夏季研修会で看護師課程における地域看護学教育内容についての周知および意見交換を行う。 ・ 2016年度に示した看護師教育課程での地域看護学の教育内容について周知を図る。 ・ 看護師教育課程での地域看護学教育実践について話題提供をもとに、研修参加者間で「地域・在宅看護論」における地域看護学教育内容についての意見交換を行う。 3. 新指定規則・新卒業時の到達目標及び公衆衛生看護学コア・モデル・カリキュラムを踏まえて、重視すべき教育内容を検討し、保健師教育評価指標の改訂を行う。 ①保健師教育評価指標の見直しをし、会員校調査を経て改訂版を作成する。 4. 親子保健活動における公衆衛生看護技術の体系化と教育方法の検討結果、公衆衛生看護学コア・モデル・カリキュラムについての普及を図る。 ① ホームページ、秋季研修会等の機会を用いて周知・普及を図る。 |